

おひさまばかばか



認定こども園 上西春別幼稚園 平成29年4月28日 発行責任者 住吉幹城

- ・元気いっぱいの子ども
- ・考えて行動する子ども
- ・仲良く遊ぶ子ども
- ・心のやさしい思いやりのある子ども

生きるとは学ぶこと

4月もあっという間に終わり、もう5月です。今年度も慌ただしく始まりバタバタ感がまだあります、新たなスタート切った喜びや、これから1年、子ども達がどのように成長するのだろうという期待感で胸がワクワクする時期もあります。

今回はこれまで何度もお会いし、お話や著書でたくさんのことを学ばさせていただいている阿部宏行先生（北海道教育大学岩見沢校教授）の『子どものABC』（日本文教出版）から引用させていただき「学び」を考えてみたいと思います。

（前略）子どもが生きるということは、『学び』です。
『生きるとは 手をのばすこと 幼子の 指がブーさんの 鼻をつかめり』（俵万智「ブーさんの鼻」文藝春秋 2005）という俵万智の短歌があります。ここには、31字に込められた我が子への温かなまなざしがあります。これは、赤ちゃんの確かな成長の証なのです。枕元にあるブーさんのぬいぐるみの鼻を視覚でとらえ、鼻までの距離や方向を推定します。鼻に向かって手を伸ばすが、なかなかうまくつかめません。方向や指の開閉を修正し、そして、つかむのです。これは赤ちゃんにとっての「学び」であり、「喜び」でもあります。

「自己肯定感」の原点は、ここにあります。この成長を親や周囲の人が、温かく見つめ認めることで、一層高まりを生み出します。挑戦し、失敗しながらも、粘り強く試みて、ついには成功する「喜び」を感じ取ります。

（後略）

毎日、子ども達は遊びの中や友達とのやりとりの中、知らないことや美しいもの、嫌なことに出会った時、喜んだり、悲しんだり、怒ったり、がっかりしたり、泣いたり、笑ったり、時には意地悪をしたり、嘘をついたり、相手を傷つけてしまったり・・・を繰り返しています。良いことも悪いことも、みんな繰り返し繰り返し経験しながら多くのことを学び取っています。それは赤ちゃんの「ブーさんの鼻」です。「学び」は結局のところ、喜びや悔しさなどの感情をともにしながら自分の体で覚えていくことなのです。私たち大人のすべきことはその姿を見守りつつ、必要に応じて手を差しのべ応援していくことなのでしょう。大人の感覚で手を出し過ぎて、子ども達の「学び」の機会を奪ってはいけないと思うのです。

本園の先生方の子ども達への指導の様子を見ながら、見することは我慢だなあとつくづく思います。子ども達が頭を寄せ合って知恵を出し合っている姿に頼もしさを感じます。来年の3月、子ども達はどのように成長しているでしょうか。

アレルゴールデンウィーク！

4月29日から5月7日まで通常日を挟みますが、連休が続きます。子ども達も楽しみにしています。すでに楽しい計画を立てているご家庭もあると思いますが、連休中は交通量も増え、行楽地は何処もたくさん的人が混み合っていますので、事故や怪我には十分注意され楽しいゴールデンウィークを過ごして下さい。連休明けの笑顔を待っています。

これからは外での活動も増えていくと思います。「テレビを止めて、外遊び」の季節になります。ご家庭でも休日は、太陽の陽を浴びて元気よく遊ぶお子さんを応援して下さい。

5月行事予定

日	曜	行 事
1	月	開園記念日（42回目）
2	火	
3	水	憲法記念日
4	木	みどりの日
5	金	こどもの日
6	土	
7	日	
8	月	
9	火	13:00降園 家庭訪問（～17日）
10	水	避難訓練① 13:00降園
11	木	13:00降園
12	金	人形劇鑑賞 13:00降園
13	土	
14	日	
15	月	13:00降園
16	火	交通安全教室① 13:00降園
17	水	13:00降園
18	木	弁当の日
19	金	歯科検診 13:00降園
20	土	
21	日	
22	月	
23	火	
24	水	内科検診
25	木	
26	金	臨休（管内研究大会のため）
27	土	
28	日	
29	月	身体測定① 納入日
30	火	身体測定② ベルマーク①
31	水	誕生会

お知らせ

☆ PTA三役～お世話をします～

会長 山崎 辰司 様
副会長 井上 裕章 様
佐藤 瑞依 様
監査 黒木 祐子 様
簾内 瞳 様

☆ 評議員～お世話をします～

斎藤 浩 様
西塚 恵子 様
渡邊 一彦 様
立石 芳恵 様
山崎 辰司 様